

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 知多市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価																		
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価				今後の展開・改善点等		備考					
巡回・窓口相談指導事業	日本経済の景気は徐々に上向きつつあるが、個人経営を営む小規模事業者がその恩恵の実感が湧かないのが現実であり、小規模事業者を取り巻く環境は依然として厳しいものがある。融資制度の斡旋、財務分析による経営指導、国の補助金制度を活用した経営改善を中心に、経営安定化を図るため市内小規模事業者に対して相談事業を実施することを目的とする。	・巡回窓口相談指導延件数1594件 ・課題解決提案件数30件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 109.3 %)			指標	課題解決提案件数 (達成度 100.0 %)			巡回や窓口での経営指導により、小規模事業者の資質向上が図られ、経営力向上の一助となった。	総合評価	A	事業評価側	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	小規模事業者への5年に1回の訪問を基本姿勢とし、継続指導の必要性がある事業所への複数回の訪問を行うことで指導メリットの普及に努める。
				目標数値	1458	実績数値	1594	目標数値	30	実績数値	30					A			B		両方現状維持	
記帳継続指導	商工会の職員が個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と計数管理による経営力の向上に結びつけることを目的とする。	・記帳継続指導延回数1,208回 ・指導企業数 89件 ・指導日数 672日	小規模事業者	指標	記帳継続指導延回数 (達成度 115.0 %)			指標	(達成度 %)			正しい記帳による、自社の正確な経営・財務状況の把握及び適正な税務対策の講じ方の習得ができた。	総合評価	A	事業評価側	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	引続き現行どおりの方法で行うが、より委託者のニーズを汲み取るよう心掛けたい。
				目標数値	1050	実績数値	1208	目標数値		実績数値						A			B		現状維持	
講習会	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題についての啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	・集団指導 4回 76人 ・個別指導 14回 28人	小規模事業者	指標	講習会受講者数 (達成度 73.2 %)			指標	(達成度 %)			・集団講習会については、広い知識の普及や啓蒙ができ、小規模事業者の資質向上を図ることができた。 ・個別相談会については、小規模事業者のより具体的な相談事を質疑応答等により解決することができた。	総合評価	B	事業評価側	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	小規模事業者のニーズに対する収集力を高めると共により多くの事業者に効率的に受講して頂けるように努める。
				目標数値	142	実績数値	104	目標数値		実績数値						B			B		現状維持	
祭典事業	地域産業を広く紹介し、産業の発展を図るとともに、市民とともに明るく住みよい豊かな地域社会を築くことを目的とする。	・開催日 10月26日(土)・27日(日) ・開催場所 知多市民体育館、知多市勤労文化会館駐車場及び知多市役所周辺 ・参加事業所数 59事業所	小規模事業者	指標	参加事業所数 (達成度 118.0 %)			指標	(達成度 %)			集客力を活かし、地場産業の良きPRの場として盛大に開催ができ、地域の総合的な振興が図られた。	総合評価	B	事業評価側	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	目標とする参加事業所数を50事業所とし、参加事業者がより参加しやすい環境を整備し、小規模事業者の経営の一助となるよう支援していく。
				目標数値	50	実績数値	59	目標数値		実績数値						A			B		現状維持	
部会・委員会事業	各種委員会による活動を通じて改善意識の啓蒙と参加事業者に対する資質向上効果を目的とする。	・総代会 1回 71名 ・理事会 6回 149名 ・飲食委員会 4回 26名	構成委員及び該当事業者等	指標	参加企業数 (達成度 71.9 %)			指標	(達成度 %)			事業への参画意識による経営資質の向上が図られた。	総合評価	B	事業評価側	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	引続き事業への参画意識による経営資質向上に努める。
				目標数値	342	実績数値	246	目標数値		実績数値						A			B		下げる	
地域振興事業	地域における懇談や会員仲間づくりネットワーク化事業等による会員相互の交流促進で組織基盤の強化を図り、年賀会等地域に係る方々との交流会などを実施することで地域全体の活性化を図ることを目的とする。	・商工女性懇談会 3回 44名 ・会員日帰り旅行 1回 14名 ・年賀会 1回 70名 ・会員交流ゴルフ 1回 37名	小規模事業者	指標	各事業参加者数 (達成度 91.7 %)			指標	(達成度 %)			参加した小規模事業者同士が顔見知りになることによる取引信頼度アップと、コミュニケーション効果による組織基盤の強化を十分に図ることができた。	総合評価	B	事業評価側	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	より組織強化に重点をおいた交流を図ることを目的として改善を図っていきたい。
				目標数値	180	実績数値	165	目標数値		実績数値						A			B		現状維持	
青年部育成事業	若くして独立した経営者や、親の事業を承継予定の若者は、社会経験が乏しく、また、経営に関する知識が不足しており、将来の経営に支障をきたすことが予想される。青年部を通じて、上記問題を解決するため、経営に関する勉強会を開催し、資質向上に努めることを目的とする。	・勉強会 1回 ・職業体験事業 1056人 (体験児童数) ・地域貢献事業参加 87人	小規模事業者	指標	事業参加人数 (達成度 129.9 %)			指標	(達成度 %)			産業まつり・奉仕活動を通じて、地域貢献ができ、勉強会を通じて経営に関する知識を修得することができた。 また、本年度も産業まつり内で職業体験事業を企画・実施したことで部員同士の交流や部外の関係各位との交流も図られた。	総合評価	A	事業評価側	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	職業体験事業を主軸とし、地域貢献や経営に関する勉強会などを実施し、経営者としてさらなる資質向上および、部員同士の連携強化を図りたい。
				目標数値	880	実績数値	1143	目標数値		実績数値						A			A		現状維持	
福利厚生事業	事業所の経営・雇用の持続的な安定を図るため、各種共済制度の普及を通して、事業所の健全な育成に資することを目的とする。	各共済について、事業所に適した共済を勧奨した。 ・新規加入 108件 ・廃業、任意解約 6件	小規模事業者	指標	各種共済加入件数 (達成度 108.0 %)			指標	(達成度 %)			各共済について、事業所に適した共済を勧奨したことにより、事業所の経営・雇用の持続的な安定を図ることができた。	総合評価	B	事業評価側	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	目標とする各種共済加入件数を1150件とし巡回・窓口指導により小規模事業者に適した共済の加入勧奨に努める。
				目標数値	1050	実績数値	1134	目標数値		実績数値						A			B		上げる	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 知多市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価																		
				目標①			目標②			得られた効果		A B C D評価				今後の展開・改善点等		備考				
健康普及事業	従業員の健康診断は経営者への義務付けがされており、小規模事業者の福利厚生コスト削減、あるいは健康管理意識の確立という観点から、集団検診による、受診コスト削減メリットの提供とともに、福利厚生環境の充実を図り、小規模事業者の雇用安定支援の一助とすることを目的とする。	実施機関一般社団法人半田市医師会健康管理センターもとで、定期健康診断事業を4日間実施した。 7月23日（火）・24（水）・25日（木）・26日（金） 知多市勤労文化会館	小規模事業者	指標	受診事業所数 (達成度 100.9 %)			指標	(達成度 %)			従業員の健康管理面の整備に役立ち、ひいては雇用の安定や改善、企業イメージ向上が図られた。	総合評価	B	事業評価側	自己評価	調査結果		事業者への	満足度	補足	目標
				目標数値	115	実績数値	116	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値					B		必要性		上げる		実施方法
労働保険事業	労働保険事務の委託によって、小規模事業者の事務処理負担の軽減が図られるとともに、各種届出にかかる事務処理や労働保険料の申告にかかる適正化が図られることで、小規模事業者の経営支援に貢献することを目的とする。	・新規労働保険事務委託事業所数 15件 ・委託換え、廃業等による事務委託解除事業所数 16件	小規模事業者	指標	事務委託事業所数 (達成度 98.6 %)			指標	(達成度 %)			委託事業所の事務処理に係る負担軽減と、労働保険未加入事業所への啓蒙促進を図ることができた。	総合評価	B	事業評価側	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	巡回及び窓口指導により労働保険未加入事業所の解消に努め、目標件数を上回るよう努めたい。
				目標数値	287	実績数値	283	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値					B			必要性		現状維持	
商店街振興事業（がんばん商店街事業）	（ペコロスフェア） 地域の特産品（ペコロス）の収穫時期に合わせて各事業者が特色を生かした商品を開発し、地域の消費者に共同宣伝を行うことを目的とする。 （梅まつり共同宣伝事業） 当地区最大イベントである梅まつり期間中に会場内にて市内店舗の共同宣伝を行い観光客を市内に誘引することを目的とする。	（ペコロスフェア） 地域の特産品であるペコロスを使ったメニューを参加店舗が開発し、共同チラシ等にて消費者に広報を行った後、1カ月程度のフェアを行った。 令和元年7月6日～8月4日開催 参加店舗数 13店舗 （梅まつり共同宣伝事業） 観光客を市内に誘引することを目的とし梅まつり会場内にて参加店舗を掲載したチラシを配布した。 令和2年2月8日～3月1日開催 参加店舗数 27店舗	小規模事業者	指標	参加店舗数 (達成度 111.1 %)			指標	(達成度 %)			（ペコロスフェア） 地域の特産品を使用した効果で消費者に対する参加各店舗の認知度向上及び来客数の増加に繋がった。 （梅まつり共同宣伝事業） 梅まつり期間中、観光客を市内に誘引することができたため各店舗の新規顧客数が大幅に増加した。	総合評価	A	事業評価側	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	ペコロスフェアに関して地域特産品を使用しているメニューと言うだけではインパクトに欠けるので更にテーマを設けて統一メニューにしていく予定
				目標数値	36	実績数値	40	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値					A			必要性		現状維持	
商店街振興事業（街路灯維持管理事業）	夜間における快適な買い物や交通事故の防止、防犯の役割、スポンサーの広告など、街路灯の維持管理事業を通じて、地域の発展と明るく活力のある街づくりに寄与することを目的とする。	・修理件数 23基 ・現街路灯基数 204基	街路灯設置スポンサー事業所	指標	街路灯維持管理基数 (達成度 100.0 %)			指標	(達成度 %)			地域商工業の発展と、明るく活力のある街づくりに貢献できた。	総合評価	A	事業評価側	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	現在、この事業の背景・目的は達成されていると思われ、又事業所の要望にも応えられていると思われるので、今後も現行どおりこの事業を実施する。
				目標数値	204	実績数値	204	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値					A			必要性		現状維持	
情報化推進事業	会員事業者の地域でのビジネスチャンスの拡大、企業イメージの向上、雇用対策上の情報提供等を促進するためのツールとして活用することを目的とする。	情報発信として有効なツールであることを事業者に指導をし、ツール利用者への利便性向上を図った。	登録事業者	指標	一日当たりの平均アクセス数 (達成度 85.0 %)			指標	(達成度 %)			雇用対策上の情報提供により、会員事業者の経営資源確保を図ることができた。	総合評価	B	事業評価側	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	求人情報の拡充を図り、利便性を高め、事業者の積極的な経営姿勢をサポートしたい。また経営に資する情報提供の場としていきたい。
				目標数値	20	実績数値	17	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値					B			必要性		現状維持	
調査・広報事業	小規模事業者への緊急を要する案件の調査及び広報や定期的な施策、事業活動案内を周知させることを目的とする。	・定期的広報 年7回 5月8日 1082部 6月13日 1084部 7月18日 1086部 9月18日 1089部 10月17日 1082部 12月4日 1080部 1月31日 1076部	小規模事業者	指標	広報発行部数 (達成度 98.4 %)			指標	(達成度 %)			小規模事業者にとって必要な施策の周知を十分に図ることができた。	総合評価	B	事業評価側	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	目標とする発行部数を維持しつつ引き続き小規模事業者にとって必要な施策等の情報提供に努める。
				目標数値	7700	実績数値	7579	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値					A			必要性		現状維持	
雇用促進事業	小規模事業者にとって有能な人材を確保することは、なかなか困難である。求人情報を活用することで、募集活動の一助とし、雇用機会の安定を図り、経営安定に資することを目的とする。	求人情報事業として、知多市便利帳（ホームページ）・知多市役所高齢者職業支援室にて情報提供し労働力確保への支援を行うことができた。	小規模事業者	指標	求人情報事業求人情報掲載件数 (達成度 82.2 %)			指標	(達成度 %)			小規模事業者としての広報宣伝力の弱さを補うものとして、求職希望者への、求人情報提供ができた。	総合評価	B	事業評価側	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	目標とする求人情報掲載件数を45件とし、引き続き小規模事業者の従業員募集活動の一助となるよう努める。
				目標数値	45	実績数値	37	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値					B			必要性		現状維持	
人材育成事業	珠算検定事業を実施することで、次世代の能力開発を目的とする。	6月16日 受験者 11名 9月15日 受験者 6名 11月17日 受験者 17名 2月16日 受験者 24名	珠算検定試験受験者	指標	受験者数 (達成度 72.5 %)			指標	(達成度 %)			若年層への能力開発の一助となった。	総合評価	B	事業評価側	自己評価	調査結果	事業者への	満足度	補足	目標	少子化・経営者の高齢化にともなう閉塾により3教場となるため、来年以降は受験者の減少は確実である。実施方法は、全国商工会珠算検定主催
				目標数値	80	実績数値	58	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値					B			必要性		現状維持	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。